



整備不良で命が脅かされる！？ 今回のトピックス

2021年6月7日、日比谷線八丁堀駅構内のバリアフリートイレ内で倒れている利用者が発見され、その後死亡が確認される事象が発生しました。

施設が完成し、**機能試験が実施されないまま**共用開始され

1. 在室30分以上になると駅事務所で警報が鳴るはずだったが、事務所までの**ケーブルは未接続で作動せず**
2. 室内の非常ボタンの**ブレーカーは切れていて使えなかった**。

これにより利用者が発見されたのは入室してから7時間後となってしまいました。



こんなことが起こるなんて悲しいよ。
原因は？何かできることはなかったの？

この事案ではトイレの機能点検が日常的にも定期的にも行われていなかったそうです。

日頃の巡回点検などで機能テストができていれば改善提案に繋がり、最悪の事態は免れたかもしれません。



点検作業自体が当社業務になっていない場合もあります。
点検実施は、Mgrと相談の上実施しましょう！